

2006. 9. 20

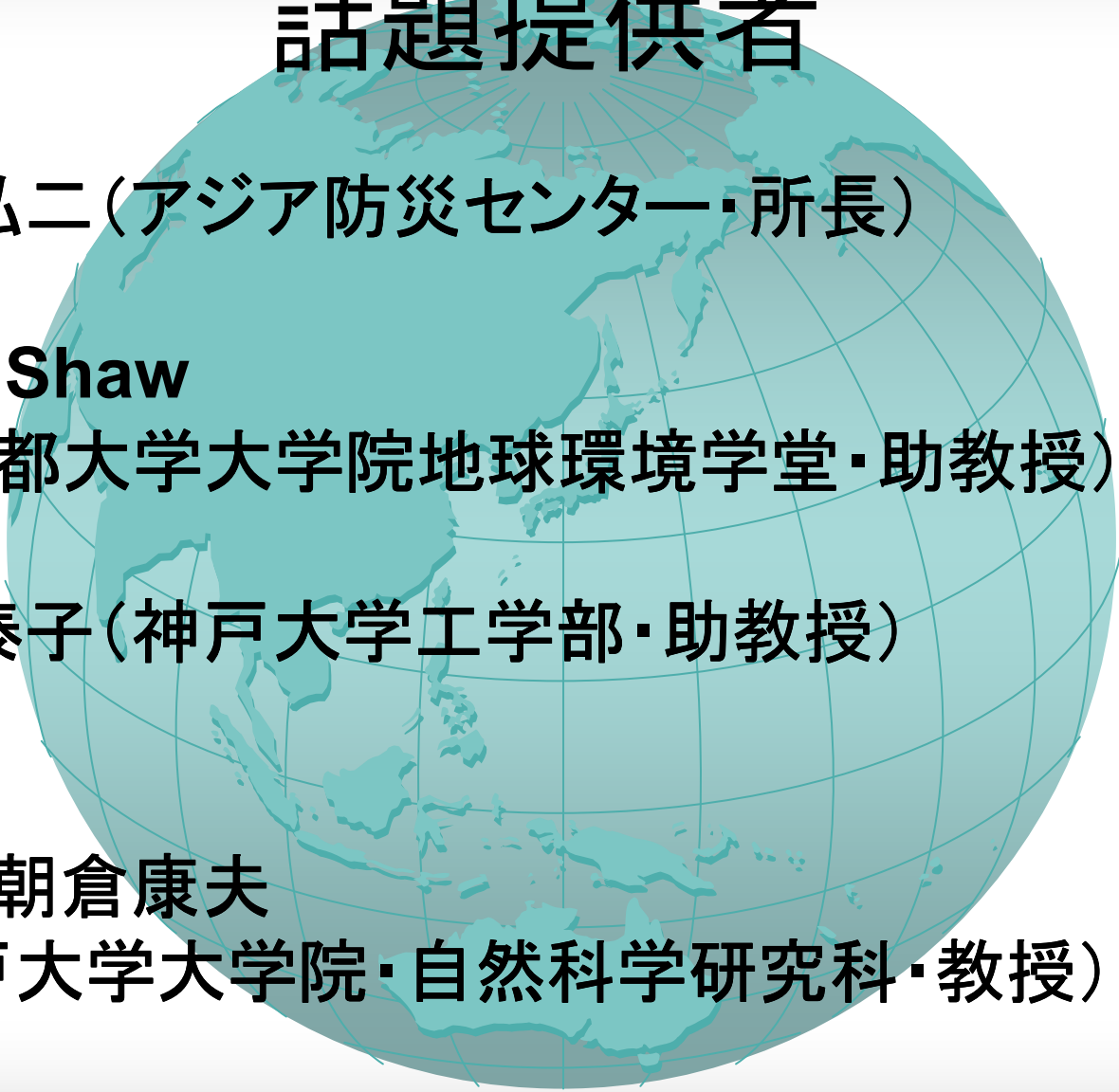


アジア地域の地震災害科学への貢献

～土木計画学からのアプローチに対する期待～

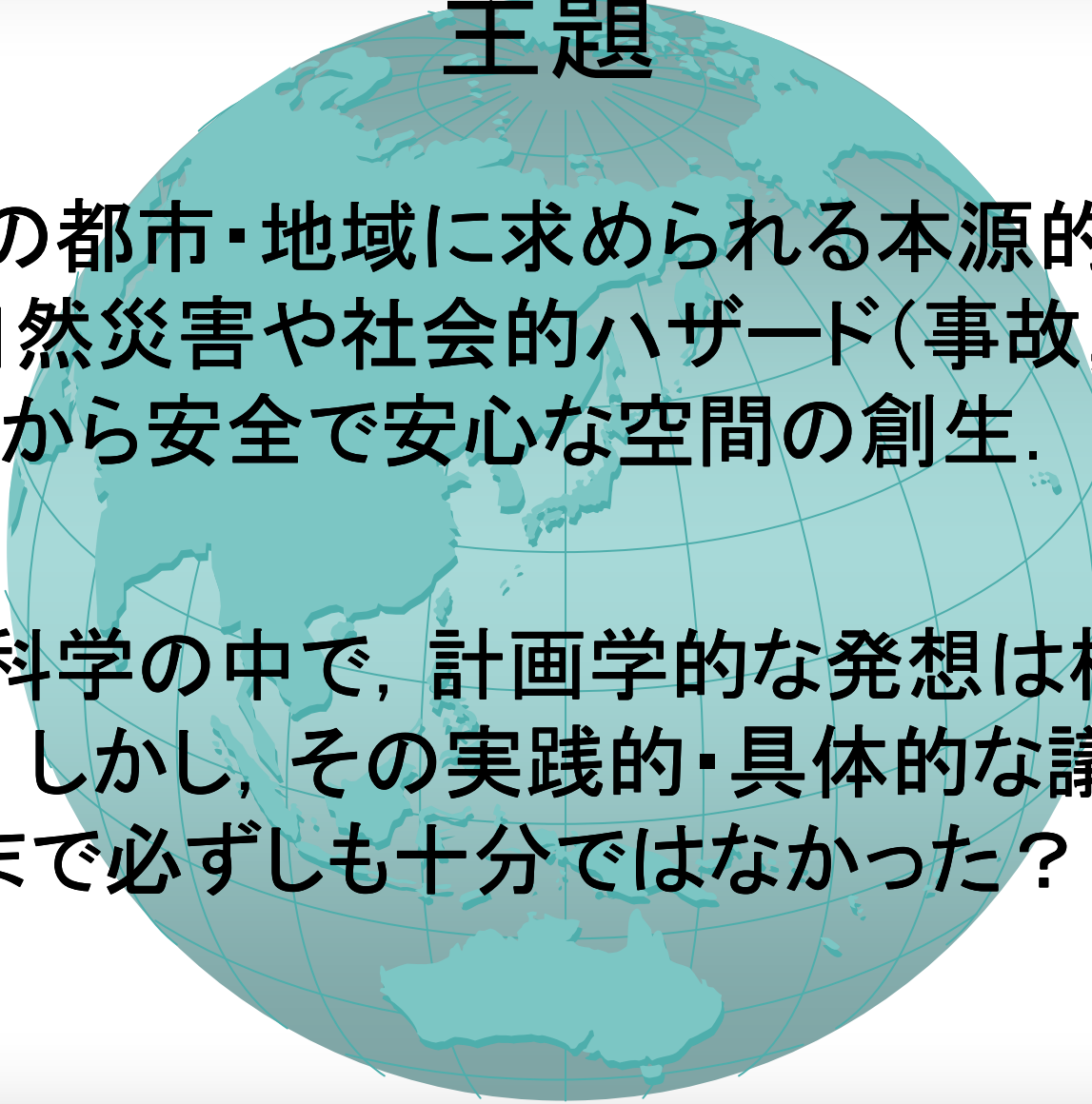
JSCE全国大会・研究討論会
土木計画学研究委員会

話題提供者



- 鈴木弘二(アジア防災センター・所長)
- **Rajib Shaw**
(京都大学大学院地球環境学堂・助教授)
- 鋤田泰子(神戸大学工学部・助教授)
- 座長: 朝倉康夫
(神戸大学大学院・自然科学研究科・教授)

主題



- 今日の都市・地域に求められる本源的な要請：自然災害や社会的ハザード（事故，テロなど）から安全で安心な空間の創生。
- 災害科学の中で，計画学的な発想は極めて有効。しかし，その実践的・具体的な議論はこれまで必ずしも十分ではなかった？

本研究討論会では・・・

- アジア地域の(地震)災害を例として,
- 地震防災工学, 災害科学, 防災・減災を専門とする計画学以外の研究者や行政担当者に参画いただき
- 自身の経験・関心と計画学への期待を話題提供いただくと同時に,
- フロアと意見交換を行うことにより,
- 今後の計画学研究のひとつの方向性を考えたい.

進行



- 第1ラウンド:各15分程度で話題提供 (45分)
- 第2ラウンド:各5分程度でコメントなど(15分)
- 第3ラウンド:フロアとの議論 (30分)